

令和 3 年 度

神戸交通振興株式会社
事業概要

交 通 局

目 次

	頁
I 会社の概要	1
II 会社の機構・社員数	
1 機 構	2
2 社員数	3
3 役 員	4
III 定 款	5
IV 令和2年度事業報告	
1 事業の概要	9
2 損益計算書	13
3 貸借対照表	14
4 財産目録	15
5 事業別収支明細表	17
V 令和3年度事業計画	
1 事業計画	19
2 経営改善の取り組み状況	23
3 予定損益計算書	24
4 予定貸借対照表	25
5 事業別予定収支明細表	27
VI 令和2年度主要事業計画・実績比較	29
VII 主要事業の推移（平成30年度～令和2年度）	30
VIII 財務状況（平成30年度～令和2年度）	31
参 考	
主要施設の位置図	32
バス路線図	33

I 会社の概要

- | | | |
|-------|--------------------------|----------|
| 1 商号 | 神戸交通振興株式会社 | |
| 2 所在地 | 神戸市長田区松野通1丁目2番1号新長田地下鉄ビル | |
| 3 設立 | 昭和59年3月30日 | |
| 4 資本金 | 払込資本金 | 55,000千円 |

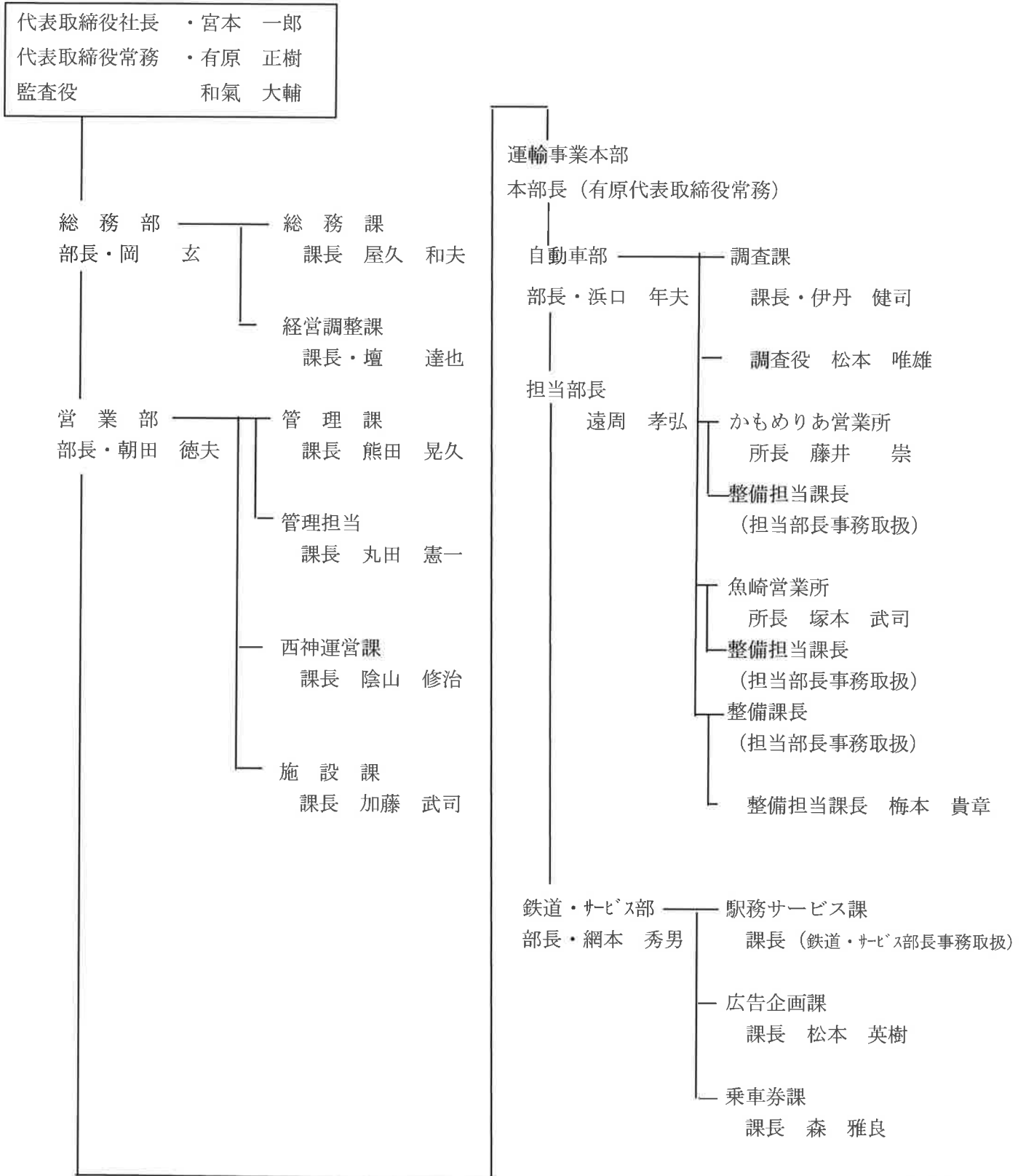
5 事業目的

神戸交通振興株式会社は、市営交通事業の経営改善に資する事業とともに、交通事業に関連する事業の経営を行い、その事業活動を通じて神戸市交通事業の経営基盤の強化と乗客の利便・サービス向上に寄与することを目的とする。

II 会社の機構・社員数

1 機 構

(令和3年7月1日現在)



・印は現職市派遣社員

2 社員数

(令和3年7月1日現在)

組 織	部 長	課 長 所 長	係 長 課長代理 所長補佐	主 事	係 員	計
総 務 部	(1)	(1)				(2)
	1	2	2	0	4	9
営 業 部	(1)					(1)
	1	4	3	4	6	18
自 動 車 部	(1)	(1)				(2)
	2	5	3	3	158	171
鉄道・サービス部	(1)					(1)
	1	2	3	2	160	168
計	(4)	(2)				(6)
	5	13	11	9	328	366

※ () は現職市派遣社員数内書

3 役員

(令和3年7月1日現在)

役職の種類	氏名	現職名
代表取締役社長	宮本 一郎	
代表取締役常務	有原 正樹	
取締役	城南 雅一	神戸市交通事業管理者
取締役	小野 哲温	神戸市交通局高速鉄道部長
取締役	佐藤 毅	三井住友銀行 公務法人営業第2部副部長
監査役	和氣 大輔	公認会計士・税理士

Ⅲ 定 款

第1章 総 則

(商 号)

第1条 当社は、神戸交通振興株式会社と称する。

(目 的)

第2条 当社は、次の事業を営むことを目的とする。

- (1) 神戸市交通局からの受託事業及び経営改善に資する事業
- (2) 神戸市交通事業に関連する不動産の取得、建設、貸借、処分及び管理運営に関する事業
- (3) 雑誌、書籍、日用品雑貨、食料品及び飲食物の販売業
- (4) 酒類、切手及び印紙の販売業
- (5) 神戸市交通事業にかかる乗客の利便・サービス施設の経営管理に関する事業
- (6) 広告代理業
- (7) 旅客自動車運送事業
- (8) 携帯電話販売業
- (9) その他前各号に関連する業務及び前各号の目的を達成する為に必要な事業

(本 店)

第3条 当社は、本店を神戸市に置く。

(公告方法)

第4条 当社の公告は、官報に掲載する。

(機関の設置)

第5条 当社は、株主総会及び取締役のほか、次の機関を置く。

- (1) 取締役会
- (2) 監査役

第2章 株 式

(発行可能株式総数)

第6条 当社が発行可能株式総数は 4,000株とする。

(株券の発行)

第7条 当社の株式については、株券を発行する。

(株券の種類)

第8条 当社の発行する株式は、1株券、10株券、100株券の3種とする。

(株式譲渡の制限)

第9条 当社の株式を譲渡により取得するには、株主又は取得者は、取締役会の承認を受けなければならない。

(基準日)

第10条 当社は、毎年3月31日の最終の株主名簿に記載された議決権を有する株主をもって、その事業年度に関する定時株主総会において権利を行使することができる株主とする。

2 前項のほか、必要があるときは、取締役会の決議によってあらかじめ公告して、臨時に基準日を定めることができる。

(株券不所持の申出)

第11条 当社の株主は、株券不所持の申出をすることができる。

第3章 株 主 総 会

(招 集)

第12条 定時株主総会は、毎事業年度末日の翌日から3箇月以内に招集し、臨時株主総会は必要に応じて随時これを招集する。

2 株主総会は、法令に別段の定めがある場合を除き、代表取締役社長が招集する。

(議 長)

第13条 株主総会の議長は代表取締役社長をこれに任じ、社長に事故があるときは、取締役会であらかじめ定めた順序により他の取締役がこれに代わる。

(決議方法)

第14条 株主総会の決議は、法令または定款に別段の定めがある場合を除き、出席した議決権を行使することができる株主の議決権の過半数をもって決する。

(議決権の代理行使)

第15条 株主は、当社の他の株主を代理人として、その議決権を行使することができる。この場合には、代理権を証する書面を総会毎に会社に提出しなければならない。

第4章 取締役・取締役会及び監査役

(定 数)

第16条 当会社に次の役員を置く。

取締役	3名以上
監査役	1名以上

(選任決議)

第17条 取締役及び監査役の選任決議は、株主総会において議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上にあたる株主が出席し、その議決権の過半数をもって行い、取締役の選任決議は累積投票によらない。

(任 期)

第18条 取締役及び監査役の任期は、取締役については、選任後2年以内、監査役については、同4年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時株主総会の終結のときまでとする。但し、補欠または増員によって選任された取締役の任期は、他の在任者の残任期間と同一とし、補欠のため選任された監査役は、退任した監査役の残任期間と同一とする。

(役付取締役)

第19条 取締役会の決議により、取締役社長及び専務取締役各1名並びに常務取締役若干名を選定することができる。

(代表取締役)

第20条 取締役社長及び専務取締役は各自当社を代表する。

2 取締役社長及び専務取締役のほか、取締役会の決議により、当社を代表する取締役を定めることができる。

(業務執行)

第21条 取締役社長は、取締役会を主宰する。

2 取締役社長は、取締役会の決議を執行し、社務を統轄する。

3 専務取締役は、取締役社長を補佐して、社務の処理にあたる。

4 常務取締役は、取締役社長及び専務取締役を補佐して、常務を処理する。

(取締役会の招集通知)

第22条 取締役会の招集通知は、各取締役に対し会日の3日前に発する。但し、取締役全員の同意がある場合は、招集手続を省略して会議を開くことができる。

(取締役会の招集・議長)

第23条 取締役会は代表取締役社長がこれを招集し、かつ議長となる。代表取締役社長が不在または事故あるときは、取締役会であらかじめ定めた順序により他の取締役がこれに代わる。

(取締役会の決議の省略)

第24条 当社は、議決に加わることができる取締役の全員が取締役会の決議事項について書面または電磁的記録により同意したときは、当該決議事項を可決する旨の取締役会の決議があったものとみなす。

(取締役会規則)

第25条 取締役会に関しては、この定款のほかに取締役会において定める規則による。

(監査役の監査の範囲)

第26条 当社の監査役の監査の範囲は、会計に関するものに限定する。

(非業務執行取締役等の責任免除等)

第27条 当社は、会社法第427条第1項の規定により、取締役（業務執行取締役等であるものを除く）との間に同法第423条第1項の賠償責任を限定する契約を締結することができる。ただし、当該契約に基づく賠償責任の限度額は同法第425条第1項の最低責任限度額とする。

第5章 計 算

(事業年度)

第28条 当社の事業年度は毎年4月1日から翌年の3月31日までとする。

(剰余金の処分)

第29条 剰余金は株主総会の承認を得て処分する。

(剰余金の配当及び除斥期間)

第30条 当社の剰余金の配当は、毎年事業年度末日の株主名簿に記載された株主に配当する。剰余金の配当が、支払い開始の日から満3年を経過しても受領されないときは、当社はその支払義務を免れる。

IV 令和2年度事業報告

1 事業の概要

令和2年度の各事業の実施状況は次のとおりである。

【高速鉄道事業関連】

(1) ビル経営事業

交通局から借り受けた市営高速鉄道の駅ビル等（10ビル）及び自社ビル（2ビル）を経営した。

	ビル名	開設時期	所在地	貸床面積 店舗可能面積 (入居率)	テナント数 業種(数)
西神・山手線	湊川パークサイド	平成7年9月	兵庫区 下沢通1丁目	624 m ² 624 m ² (100%)	1 学習施設
	新長田地下鉄ビル	昭和52年10月	長田区 松野通1丁目	1,921 m ² 1,921 m ² (100%)	9 金融機関(1)、医師会(1)、定期券発売所(1)、飲食店(3)、事務所(2)、幼稚園(1)
	名谷駅ビル	昭和60年3月	須磨区 中落合2丁目	1,013 m ² 1,013 m ² (100%)	8 診療所(1)、定期券発売所(1)、携帯電話(2)、市事業所(1)、学習塾(1)、パソコン教室(1)、整骨院(1)
	学園都市駅ビル	昭和60年6月	西区 学園西町1丁目	1,645 m ² 1,773 m ² (93%)	13 金融機関(2)、診療所(4)、薬局(1)、飲食店(2)、コンビニ(1)、理・美容室(2)、クリーニング取次(1)
	伊川谷駅ビル	昭和62年3月	西区 前開南町1丁目	934 m ² 1,185 m ² (79%)	6 飲食店(1)、学習施設(1)、診療所(3)、薬局(1)
	西神中央駅ビル	昭和62年3月	西区 糺台5丁目	1,908 m ² 1,908 m ² (100%)	15 飲食店(3)、事務所(5)、金融機関(1)、学習施設(2)、定期券発売所(1)、診療所(1)、整骨院(1)、薬局(1)
	西神中央駅百貨店ビル	平成2年10月	西区 糺台5丁目	26,703 m ² 26,703 m ² (100%)	1 ※1F・5Fにおいて西神中央駅ショッピングセンターを開業。

	ビル名	開設時期	所在地	貸床面積 店舗可能面積 (入居率)	テナント数 業種(数)
海岸線	みなと元町 Uビル	平成12年10月	中央区 栄町通3丁目	516 m ² 516 m ² (100%)	5 診療所(1)、クリーニング取次(1)、 事務所(1)、学習施設(1)、 物販店(1)
	御崎Uビル	平成12年3月	兵庫区 御崎町1丁目	1,743 m ² 1,743 m ² (100%)	11 郵便局(1)、コンビニ(1)、診療所(1)、 事務所(8)
	荻藻業務 ビル	平成12年7月	長田区 浜添通5丁目	57 m ² 57 m ² (100%)	1 飲食店
自社ビル	北野坂老番 館	平成6年6月	中央区 北長狭通1丁目	924 m ² 926 m ² (99%)	5 飲食店(3)、自動販売機(1)、 診療所(1)
	学園Uビル	平成11年2月	西区 学園西町1丁目	465 m ² 465 m ² (100%)	2 事務所(1)、学習施設(1)

(令和3年3月31日現在)

(2) 地下鉄駅務事業

交通局から市営高速鉄道駅業務を受託して実施した。

- 海岸線 全10駅
- 西神・山手線 全16駅中8駅(令和2年5月31日まで)
- 西神・山手線、北神線 全17駅中9駅(令和2年6月1日以降)

(3) パルティ事業

市営高速鉄道西神車庫の未利用地の有効活用として「パルティ」を経営した。

開設時期	所在地	敷地面積 建物建築面積	業種
平成9年11月	西区美賀多台9丁目	16,860 m ² 6,219 m ²	ドラッグストア、手芸品店、リフォーム店 リサイクルショップ、ベーカリーショップ、 ファミリーレストラン、食料品スーパー

(令和3年3月31日現在)

(4) 市営高速鉄道駅構内営業事業

市営高速鉄道駅構内等において駅構内店舗を経営し、利用者への利便提供を行った。

事業種別	設置駅	店舗数等
公衆電話	全駅	81台
駅構内店	新神戸駅他8駅	25店

駅構内店の内訳

	駅名	事業種別		駅名	事業種別
西神・山手線	新神戸駅	銘産品店(2)、洋菓子店	西神・山手線	名谷駅	飲食店、喫茶店、書店、薬局、携帯電話、靴修理、宝くじ
	三宮駅(東口)	洋菓子店(3)、喫茶店、ベーカーショップ、宝くじ		西神南駅	整骨・マッサージ店 ドラッグストア
	新長田駅	コンビニ(賃貸) 宝くじ		西神中央駅	その他
	妙法寺駅	コンビニ(賃貸) ドラッグストア	海岸線	三宮・花時計前駅	マッサージ店
				ハーバーランド駅	コンビニ(賃貸)

(令和3年3月31日現在)

(5) 駐車場経営事業

市営高速鉄道西神中央駅南側の立体駐車場や西神臨時駐車場を経営した。

名称	所在地	面積	収容台数	形態
西神中央駅駐車場	西区糀台5	延床12,729㎡	527台	うち定期170台
西神臨時駐車場	西区美賀多台9	〃 6,773㎡	293台	月極 うち43台は年契約

(令和3年3月31日現在)

(6) 自転車駐車場事業

市営高速鉄道西神中央駅において、乗客・商業サービス並びに交通局用地の有効活用として、自転車駐車場を経営した。

名称	所在地	面積	収容台数
西神中央駅前北立体自転車駐車場	西区糀台5	延床2,627㎡	自転車676台、バイク368台

(令和3年3月31日現在)

【自動車事業関連】

(1) 自主路線

バス事業(3路線)を経営した。

路線名	運行回数	営業 [※]	乗車人員	営業開始日
山手線 〔神戸駅前～湊川公園東口～地下鉄〕 〔県庁前～三宮センター街東口〕	平日8回 土日祝5.5回	5.50km	154人/日	平成14年8月1日
シティー・ループ線 〔かもめりあ～ハーバーランド～三宮～北野～〕 〔新神戸駅前～三宮～中突堤～かもめりあ〕	平日31回 土日祝45回	11.10km	300人/日	平成15年4月1日
神戸山麓線 〔市民福祉交流センター前～三宮町2丁目〕 〔～山本通～夢野町2丁目～神戸駅前〕	平日5回	8.25km	424人/日	平成30年4月1日

(2) 魚崎営業所管理運營業務

在籍車両数74両、運転系統数14本の運転業務、運行管理業務等を実施した。

(3) 車両整備業務

市バスの車検業務、機関分解整備業務、定期点検整備業務、臨時整備業務、事故車修理等を実施した。

【高速鉄道事業・自動車事業共通】

(1) 乗車券事業

各種乗車券(定期券・カード)の販売及び市バス山陽バスポイントサービス事務局業務、忘れ物取扱所業務を交通局より受託し実施した。

- ・発売営業所 4箇所(三宮、神戸駅前、新長田、名谷)
- ・交通局忘れ物取扱所 1箇所(三宮)
- ・市バス山陽バスポイントサービス事務局 1箇所(神戸駅前)

(2) 広告事業

市バス・地下鉄の車内広告及び地下鉄駅構内の広告について、指定広告代理店15社を中心に広告代理(取次)業務を実施した。

2 損益計算書（令和2年4月1日～令和3年3月31日）

（単位：円）

費用の部		収益の部	
科目	金額	科目	金額
売上原価	3,600,283,197	売上高	3,691,324,131
ビル経営事業費	1,170,235,178	ビル経営事業収入	1,283,021,181
自動車運輸事業費	1,082,144,309	自動車運輸事業収入	1,010,951,455
地下鉄駅務事業費	721,394,914	地下鉄駅務事業収入	725,552,000
駅構内営業事業費	193,611,280	駅構内営業事業収入	183,177,758
パーティ事業費	134,752,898	パーティ事業収入	174,524,954
広告事業費	45,811,031	広告事業収入	61,570,182
乗車券事業費	102,346,767	乗車券事業収入	107,921,082
駐車場事業費	149,986,820	駐車場事業収入	144,605,519
販売費及一般管理費	215,094,544		
営業外費用	995,372	営業外収益	5,997,177
特別損失	988,042,000	特別利益	988,042,000
合計	4,804,415,113	合計	4,685,363,308
		税引前当期純損失	119,051,805
		法人税等	1,407,257
		当期純損失	120,459,062

※神戸市からの受託料収入 1,798,910,352円

3 貸借対照表（令和3年3月31日）

（単位：円）

資 産 の 部		負 債 及 び 純 資 産 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
		(負 債 の 部)	
I 流動資産		I 流動負債	
現金預金	1,275,182,223	未払金	346,638,553
未収金	300,592,785	前受収益	92,997,704
前払費用	7,091,631	預り金	166,530,351
その他流動資産	10,018,693	賞与引当金	43,748,200
流動資産合計	1,592,885,332	未払消費税	64,780,900
		未払法人税等	895,000
		流動負債合計	715,590,708
II 固定資産		II 固定負債	
1 有形固定資産		預り敷金等	1,007,226,320
建 物	277,916,398	特別修繕引当金	100,174,016
建物附属設備	4,457,648	退職給付引当金	180,785,354
構築物	22	固定負債合計	1,288,185,690
機械装置	3		
車両運搬具	820,201	負債合計	2,003,776,398
工具器具備品	2,962,444		
土 地	110,000,000	(純 資 産 の 部)	
有形固定資産合計	396,156,716	I 株主資本	
2 無形固定資産		1 資本金	55,000,000
電話加入権	103,500	2 利益剰余金	
ソフトウェア	31,701,394	その他利益剰余金	
無形固定資産合計	31,804,894	別途積立金	340,000,000
3 投資その他の資産		繰越利益剰余金	312,488,577
投資有価証券	100,000,000	利益剰余金合計	652,488,577
差入敷金等	589,887,513	株主資本合計	707,488,577
その他	530,520		
投資その他の資産合計	690,418,033	純資産合計	707,488,577
固定資産合計	1,118,379,643		
資 産 合 計	2,711,264,975	負 債 及 び 純 資 産 合 計	2,711,264,975

4 財産目録（令和3年3月31日）

（単位：円）

資 産 の 部		負 債 及 び 純 資 産 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流動資産		(負 債 の 部)	
現金預金 三井住友銀行他3行	1,275,182,223	I 流動負債	
未収金	300,592,785	未払金	346,638,553
前払費用	7,091,631	前受収益	92,997,704
その他流動資産	10,018,693	預り金	166,530,351
流動資産合計	1,592,885,332	賞与引当金	43,748,200
II 固定資産		未払消費税	64,780,900
1 有形固定資産		未払法人税等	895,000
建 物	277,916,398	流動負債合計	715,590,708
パーティ他2棟		II 固定負債	
建物附属設備	4,457,648	預り敷金等	1,007,226,320
構築物	22	テナント預り敷金	
機械装置	3	特別修繕引当金	100,174,016
車両運搬具	820,201	パーティ他2棟	
工具器具備品	2,962,444	退職給付引当金	180,785,354
土 地	110,000,000	固定負債合計	1,288,185,690
北野坂一番館敷地		負債合計	2,003,776,398
有形固定資産合計	396,156,716	(純 資 産 の 部)	
2 無形固定資産		I 株主資本	
電話加入権	103,500	1 資本金	55,000,000
ソフトウェア	31,701,394	2 利益剰余金	
ICカードシステム等		その他利益剰余金	
無形固定資産合計	31,804,894	別途積立金	340,000,000
3 投資その他の資産		繰越利益剰余金	312,488,577
投資有価証券	100,000,000	利益剰余金合計	652,488,577
神戸市債		株主資本合計	707,488,577
差入敷金等	589,887,513	純資産合計	707,488,577
交通局			
その他	530,520		
投資その他の資産合計	690,418,033		
固定資産合計	1,118,379,643		
資 産 合 計	2,711,264,975	負債及び純資産合計	2,711,264,975

(重要な会計方針)

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

- ① 満期保有目的の債券 償却原価法
- ② 時価のないもの 移動平均法に基づく原価法

(2) たな卸資産の評価基準及び評価方法

評価基準は原価法（収益性の低下による簿価の切下げの方法）によっている。

(3) 固定資産の減価償却方法

有形固定資産 定率法（ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物については定額法）

無形固定資産 定額法

(4) 引当金の計上基準

賞与引当金 従業員に対して支給する賞与に充てるため、翌期支給見込額の当期負担分を引当計上している。

退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、退職金規程に基づく期末要支給額により引当計上している。

特別修繕引当金 北野坂壺番館、学園Uビル、パルティの施設改修のため必要な大規模補修費等を引当計上している。

(5) リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転するもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

(6) 消費税等の会計処理 税抜方式

(7) 貸借対照表に関する注記

有形固定資産減価償却累計額 1,070,902,652円

(8) 損益計算書に関する注記

特別利益及び特別損失は、全額そごう西神店撤退にあたっての解決金の収入額と支払額。

(9) 株主資本等変動計算書に関する注記

当事業年度の末日における発行済株式の数 1,000株

5 事業別収支明細表（令和2年4月1日～令和3年3月31日）

（単位：円）

区 分	収 益	内 訳		費 用	内 訳			収支差額
		事業収益等	受託料		人件費	物件費	減価償却費	
ビル経営事業	1,283,021,181	1,282,985,050	36,131	1,170,235,178	21,585,212	1,136,453,504	12,196,462	112,786,003
自動車運輸事業	1,010,951,455	47,721,363	963,230,092	1,082,144,309	993,855,615	84,009,154	4,279,540	△ 71,192,854
地下鉄駅務事業	725,552,000	—	725,552,000	721,394,914	709,350,195	12,044,719	—	4,157,086
駅構内営業事業	183,177,758	183,177,758	—	193,611,280	20,379,712	173,210,114	21,454	△ 10,433,522
パーティ事業	174,524,954	174,524,954	—	134,752,898	13,340,600	118,582,304	2,829,994	39,772,056
広告事業	61,570,182	53,090,322	8,479,860	45,811,031	30,841,440	14,969,591	—	15,759,151
乗車券事業	107,921,082	6,308,813	101,612,269	102,346,767	97,813,046	4,533,721	—	5,574,315
駐車場事業	144,605,519	144,605,519	—	149,986,820	1,786,293	148,175,529	24,998	△ 5,381,301
小 計	3,691,324,131	1,892,413,779	1,798,910,352	3,600,283,197	1,888,952,113	1,691,978,636	19,352,448	91,040,934
販売費及び一般管理費	—	—	—	215,094,544	160,219,968	54,358,915	515,661	△ 215,094,544
営業外	5,997,177	5,997,177	—	995,372	—	995,372	—	5,001,805
特別損益	988,042,000	988,042,000	—	988,042,000	—	988,042,000	—	0
合 計	4,685,363,308	2,886,452,956	1,798,910,352	4,804,415,113	2,049,172,081	2,735,374,923	19,868,109	△ 119,051,805

V 令和3年度事業計画

1 事業計画

令和3年度の事業計画は次のとおりである。

【高速鉄道事業関連】

(1) ビル経営事業

交通局から借り受けた市営高速鉄道の駅ビル等（10ビル）及び自社ビル（2ビル）を経営する。

	ビル名	開設時期	所在地	貸床面積 店舗可能面積 (入居率)	テナント数 業種(数)
西神・山手線	湊川パークサイド	平成7年9月	兵庫区 下沢通1丁目	624 m ² 624 m ² (100%)	1 学習施設
	新長田地下鉄ビル	昭和52年10月	長田区 松野通1丁目	1,921 m ² 1,921 m ² (100%)	9 金融機関(1)、医師会(1)、定期券 発売所(1)、飲食店(3)、事務所(2)、 幼稚園(1)
	名谷駅ビル	昭和60年3月	須磨区 中落合2丁目	1,013 m ² 1,013 m ² (100%)	8 診療所(1)、定期券発売所(1)、 携帯電話(2)、市事業所(1)、 学習塾(1)、パソコン教室(1)、 整骨院(1)
	学園都市駅ビル	昭和60年6月	西区 学園西町1丁目	1,750 m ² 1,773 m ² (99%)	14 金融機関(2)、診療所(5)、 薬局(1)、飲食店(2)、コンビニ(1)、 理・美容室(2)、クリーニング取次(1)
	伊川谷駅ビル	昭和62年3月	西区 前開南町1丁目	934 m ² 1,185 m ² (79%)	6 飲食店(1)、学習施設(1)、 診療所(3)、薬局(1)
	西神中央駅ビル	昭和62年3月	西区 糺台5丁目	1,746 m ² 1,908 m ² (92%)	14 飲食店(1)、事務所(5)、金融機関 (1)、学習施設(2)、定期券発売所 (1)、診療所(1)、整骨院(1)、 薬局(1)、ワゴン接種会場(1)
	西神中央駅 百貨店ビル	平成2年10月	西区 糺台5丁目	26,703 m ² 26,703 m ² (100%)	1 1F5Fにおいて西神中央駅 ショッピングセンターを開業。

	ビル名	開設時期	所在地	貸床面積 店舗可能面積 (入居率)	テナント数 業種(数)
海岸線	みなと元町 Uビル	平成12年10月	中央区 栄町通3丁目	516 m ² 516 m ² (100%)	5 診療所(1)、クリーニング取次(1)、 事務所(1)、学習施設(1) 物販店(1)
	御崎Uビル	平成12年3月	兵庫区 御崎町1丁目	1,743 m ² 1,743 m ² (100%)	11 郵便局(1)、コンビニ(1)、診療所(1)、 事務所(8)
	苅藻業務 ビル	平成12年7月	長田区 浜添通5丁目	57 m ² 57 m ² (100%)	1 飲食店
自社ビル	北野坂壱番 館	平成6年6月	中央区 北長狭通1丁目	924 m ² 926 m ² (99%)	5 飲食店(3)、自動販売機(1)、 美容クリニック(1)
	学園Uビル	平成11年2月	西区 学園西町1丁目	465 m ² 465 m ² (100%)	2 事務所(1)、学習施設(1)

(令和3年7月1日現在)

(2) 地下鉄駅務事業

交通局から市営高速鉄道駅業務を受託して実施する。

○海岸線 全10駅

○西神・山手線、北神線 全17駅中9駅

(3) パルティ事業

市営高速鉄道西神車庫の未利用地の有効活用として「パルティ」を経営する。

開設時期	所在地	敷地面積 建物建築面積	業種
平成9年11月	西区美賀多台9丁目	16,860 m ² 6,219 m ²	ドラッグストア、手芸品店、 ベーカリーショップ、リフォーム店、 ファミリーレストラン、食料品スーパー

(令和3年7月1日現在)

(4) 市営高速鉄道駅構内営業事業

市営高速鉄道駅構内等において駅構内店舗の経営を行い、利用者への利便提供を行う。

事業種別	設置駅	店舗数等
公衆電話	全駅	81台
駅構内店	新神戸駅他8駅	24店

駅構内店の内訳

	駅名	事業種別		駅名	事業種別
西神・山手線	新神戸駅	銘産品店(2)	西神・山手線	名谷駅	飲食店、喫茶店、書店、薬局、携帯電話、靴修理、宝くじ
	三宮駅(東口)	洋菓子店(3)、喫茶店、ベーカリーショップ、宝くじ		西神南駅	整骨・マッサージ店、ドラッグストア
				西神中央駅	その他
	新長田駅	コンビニ(賃貸)、宝くじ	海岸線	三宮・花時計前駅	マッサージ店、
	妙法寺駅	ドラッグストア、コンビニ(賃貸)		ハーバーランド駅	コンビニ(賃貸)

(令和3年7月1日現在)

(5) 駐車場経営事業

市営高速鉄道西神中央駅南側の立体駐車場や西神臨時駐車場の経営を行う。

名称	所在地	面積	収容台数	形態
西神中央駅駐車場	西区糀台5	延床12,729㎡	527台	うち定期170台
西神臨時駐車場	西区美賀多台9	〃 6,773㎡	293台	月極 うち43台は年契約

(令和3年7月1日現在)

(6) 自転車駐車場事業

市営高速鉄道西神中央駅において、乗客・商業サービス並びに交通局用地の有効活用として、自転車駐車場の経営を行う。

名称	所在地	面積	収容台数
西神中央駅前北立体自転車駐車場	西区糀台5	延床2,627㎡	自転車676台、バイク368台

(令和3年7月1日現在)

【自動車事業関連】

(1) 自主路線

バス事業(3路線)を経営する。

路線名	運行回数	営業 [※] 距離	営業開始日
山手線 〔神戸駅前～湊川公園東口～地下鉄〕 〔県庁前～三宮センター街東口〕	平日8回 土日祝5.5回	5.5km	平成14年8月1日
シティー・ループ線 〔かもめりあ～ハーランド～三宮～北野～〕 〔新神戸駅前～三宮～中突堤～かもめりあ〕	平日31回 土日祝45回	11.1km	平成15年4月1日
神戸山麓線 〔市民福祉交流センター前～三宮町2丁目〕 〔～山本通～夢野町2丁目～神戸駅前〕	平日5回	8.25km	平成30年4月1日

(2) 魚崎営業所管理運營業務

在籍車両数69両、運転系統数12本の運転業務、運行管理業務等を実施する。

(3) 車両整備業務

市バスの車検業務、機関分解整備業務、定期点検整備業務、臨時整備業務、事故車修理等を実施する。

【高速鉄道事業・自動車事業共通】

(1) 乗車券事業

各種乗車券(定期券・カード)の販売及び市バス山陽バスポイントサービス事務局業務、忘れ物取扱所業務を交通局より受託し実施する。

- ・発売営業所 4箇所(三宮、神戸駅前、新長田、名谷)
- ・交通局忘れ物取扱所 1箇所(三宮)
- ・市バス山陽バスポイントサービス事務局 1箇所(神戸駅前)

(2) 広告事業

市バス・地下鉄の車内広告及び地下鉄駅構内の広告について、指定広告代理店15社を中心に広告代理(取次)業務を実施する。

2 経営改善の取り組み状況

(1) これまでの取り組み状況

当社では、市営地下鉄西神・山手線沿線の西神中央駅百貨店ビルをはじめ7ビルと、同海岸線沿線の御崎Uビルなどの3ビルに加え、自社ビルの北野坂壺番館、学園Uビルの2ビルの入居率の維持・向上を図り、収支の改善に努めてきた。

高速鉄道関連事業では、9駅で駅構内店舗事業を行い、入居率の維持・向上を図り収支の改善に努めてきた。

西神中央駅百貨店ビルについては、令和2年8月末をもってそごう西神店の営業が終了したため、後継店舗の優先交渉権者に決定している双日株式会社とともに、早期のリニューアル開業に向けた準備に努めた。

なお、神戸市・地域住民・そごう西神テナントからの早期開業要望を受け、当社事業として1階・5階において西神中央駅ショッピングセンターを令和2年12月4日に臨時開業した。

自動車関連事業では、山手線、神戸山麓線については、神戸市バスと同様に、令和3年3月16日からツータッチ利用方法に変更した。シティー・ループ線については、新型コロナウイルス感染防止対策のため、令和2年4月11日から6月26日まで運休し、その後、車内感染症対策を行ったうえで、6月27日から減便ダイヤで運行を再開し、四か国語対応の自動音声放送によりワンマン運行を実施した。

このほか、交通局から魚崎営業所における市バス営業所の管理運營業務、市バスの車両整備業務を受託し実施した。

高速鉄道事業・自動車事業共通として、乗車券事業では、令和3年3月より市バス山陽バス共通乗車ポイントサービス事務局業務の受託を始めたが、ICカードの普及に伴い、磁気券購入者が減少し、収支は悪化した。広告事業では、新型コロナウイルスの影響による広告取極量の減少により収入が減少した。

(2) 令和3年度の主な取り組み

① ビル経営事業・駅構内店舗事業

西神中央駅ビル等の入居促進を図り、テナント入居率100%を目指す。また、西神中央駅百貨店ビルは、引き続き当社事業として運営を継続し、令和4年4月の全館リニューアルオープンに向けて取り組みを進める。

② 自動車運輸事業

シティー・ループ線においては、新型コロナウイルス感染症収束後を見据えた乗客増対策として、専用ホームページにバス停からの観光施設へのアクセスや順路も含め分かりやすく表示する。

市バス魚崎営業所の受託業務では、今後も安全で快適な運行に努める。

③ 地下鉄駅務受託事業

新規採用時研修および主任昇任時研修を当社で実施することで駅掌の業務能力の向上を図るとともに、引き続きお客様に安全、安心、快適に利用していただける駅づくりの推進に努める。

④ 乗車券事業

4月から始まる市バス・山陽バスのポイントサービス事業の事務局業務を引き続き受託する。

また、繁忙期の混雑緩和対策に取組み、お客様へのサービス向上を図る。

3 予定損益計算書（令和3年4月1日～令和4年3月31日）

（単位：千円）

費用の部		収益の部	
科目	金額	科目	金額
売上原価	3,448,768	売上高	3,614,145
ビル経営事業費	1,015,953	ビル経営事業収入	1,272,068
自動車運輸事業費	1,092,962	自動車運輸事業収入	950,393
地下鉄駅務事業費	686,293	地下鉄駅務事業収入	693,988
駅構内営業事業費	193,527	駅構内営業事業収入	192,477
パーティ事業費	138,362	パーティ事業収入	169,053
広告事業費	45,403	広告事業収入	59,082
乗車券事業費	105,767	乗車券事業収入	115,061
駐車場事業費	170,501	駐車場事業収入	162,023
販売費及一般管理費	261,723		
合計	3,710,491	合計	3,614,145
		税引前当期利益	△96,346
		法人税等	935
		当期純利益	△97,281

※神戸市からの受託料収入 1,692,835 千円

4 予定貸借対照表（令和4年3月31日）

（単位：千円）

資 産 の 部		負 債 及 び 純 資 産 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流動資産		(負 債 の 部)	
現金預金	1,241,642	I 流動負債	
未収金	284,767	未払金	365,346
前払費用	5,340	前受収益	123,397
その他流動資産	2,981	預り金	77,188
流動資産合計	1,534,730	賞与引当金	42,938
		未払消費税	36,165
		未払法人税等	508
		流動負債合計	645,542
II 固定資産		II 固定負債	
1 有形固定資産		預り敷金等	955,043
建物	237,684	特別修繕引当金	100,174
建物附属設備	3,075	退職給付引当金	192,370
構築物	14	固定負債合計	1,247,587
機械装置	2		
車両運搬具	410	負債合計	1,893,129
工具器具備品	1,373		
土地	110,000		
有形固定資産合計	352,558		
		(純 資 産 の 部)	
2 無形固定資産		I 株主資本	
電話加入権	103	1 資本金	55,000
ソフトウェア	32,504	2 利益剰余金	
無形固定資産合計	32,607	その他利益剰余金	
		別途積立金	340,000
3 投資その他の資産		繰越利益剰余金	234,713
差入敷金等	602,416	利益剰余金合計	574,713
その他	531	株主資本合計	629,713
投資その他の資産合計	602,947		
		純資産合計	629,713
固定資産合計	988,112		
資産合計	2,522,842	負債及び純資産合計	2,522,842

(注) 有形固定資産減価償却累計額 1,084,667千円

上記予定損益計算書及び予定貸借対照表は、令和3年3月現在で作成しており、令和2年度の確定決算額に置き直した場合の利益剰余金は、555,208千円（別途積立金 340,000千円、繰越利益剰余金 215,208千円）となる。

5 事業別予定収支明細表（令和3年4月1日～令和4年3月31日）

（単位：千円）

区 分	収 益	内 訳		費 用	内 訳			収支差額
		事業収益等	受託料		人件費	物件費	減価償却費	
ビル経営事業	1,272,068	1,272,031	37	1,015,953	20,779	983,421	11,753	256,115
自動車運輸事業	950,393	70,608	879,785	1,092,962	979,141	105,881	7,940	△ 142,569
地下鉄駅務事業	693,988	—	693,988	686,293	672,920	13,373	—	7,695
駅構内営業事業	192,477	192,477	—	193,527	20,715	172,789	23	△ 1,050
パーティ事業	169,053	169,053	—	138,362	12,687	122,797	2,878	30,691
広告事業	59,082	50,482	8,600	45,403	30,019	15,384	—	13,679
乗車券事業	115,061	4,636	110,425	105,767	100,967	4,800	—	9,294
駐車場事業	162,023	162,023	—	170,501	1,858	168,623	20	△ 8,478
小 計	3,614,145	1,921,310	1,692,835	3,448,768	1,839,086	1,587,068	22,614	165,377
販売費及び一般管理費	—	—	—	261,723	207,370	51,765	2,588	△ 261,723
営 業 外	—	—	—	—	—	—	—	—
特 別 損 益	—	—	—	—	—	—	—	—
合 計	3,614,145	1,921,310	1,692,835	3,710,491	2,046,456	1,638,833	25,202	△ 96,346

VI 令和2年度主要事業計画・実績比較

(単位：千円)

事業名	事業計画	実績	増△減	増減理由
1 収入内訳				
(1)ビル経営事業収入	1,326,437	1,283,021	△43,416	賃料収入の減
(2)自動車運輸事業収入	1,116,208	1,010,951	△105,257	乗車料収入の減
(3)地下鉄駅務事業収入	725,552	725,552	0	
(4)駅構内営業事業収入	202,524	183,178	△19,346	賃料収入の減
(5)パーティ事業収入	170,383	174,525	4,142	歩合賃料収入の増
(6)広告事業収入	69,123	61,570	△7,553	広告取次業務の減
(7)乗車券事業収入	107,311	107,921	610	
(8)駐車場事業収入	158,457	144,606	△13,851	駐車場収入の減
2 支出内訳				
(1)ビル経営事業原価	1,099,330	1,170,235	70,905	賃料支出の増
(2)自動車運輸事業原価	1,171,895	1,082,144	△89,751	人件費の減
(3)地下鉄駅務事業原価	718,391	721,395	3,004	人件費の増
(4)駅構内営業事業原価	201,783	193,611	△8,172	賃料支出の減
(5)パーティ事業原価	132,046	134,753	2,707	人件費の増
(6)広告事業原価	48,554	45,811	△2,743	人件費の減
(7)乗車券事業原価	93,100	102,347	9,247	人件費の増
(8)駐車場事業原価	169,340	149,987	△19,353	賃料支出の減

VII 主要事業の推移（平成30年度～令和2年度）

（単位：千円）

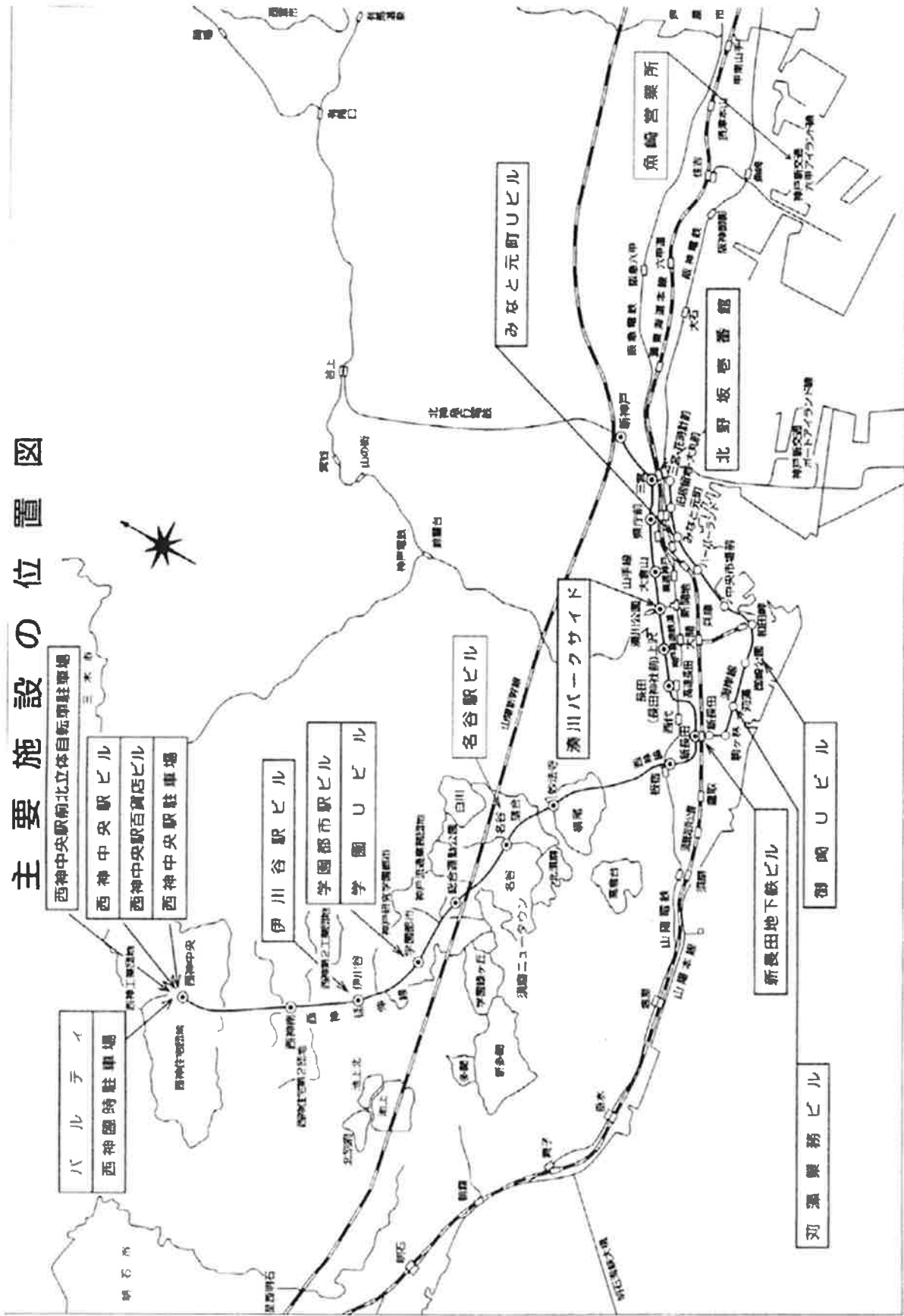
事業名		30年度		元年度		2年度		備 考
		金 額	金 額	前年 比(%)	金 額	前年 比(%)		
ビル経営事業	収入	1,371,452	1,429,124	104.20%	1,283,021	89.77%	賃料収入の減 賃料支出の減	
	支出	1,133,430	1,179,537	104.06%	1,170,235	99.21%		
自動車運輸事業	収入	1,186,641	1,138,972	95.98%	1,010,951	88.75%	業務量・乗車料収入 の減	
	支出	1,189,428	1,175,114	98.79%	1,082,144	92.08%		
地下鉄駅務事業	収入	774,848	778,865	100.51%	725,552	93.15%	受託料の減	
	支出	761,863	757,834	99.47%	721,395	95.19%		
駅構内営業事業	収入	1,958,079	1,970,946	100.65%	183,178	9.29%	コンビニ事業の終了 による減	
	支出	1,953,896	1,991,937	101.94%	193,611	9.71%		
パーティ事業	収入	186,842	162,210	86.81%	174,525	107.59%	賃料収入の増	
	支出	165,956	135,344	81.55%	134,753	99.56%		
広告事業	収入	64,988	72,468	111.50%	61,570	84.96%	人件費の減	
	支出	42,421	46,634	109.93%	45,811	98.23%		
乗車券事業	収入	111,776	110,776	99.10%	107,921	97.42%	人件費の増	
	支出	101,424	96,918	95.55%	102,347	105.60%		
駐車場事業	収入	229,376	221,505	96.56%	144,606	65.28%	駐車場収入の減	
	支出	218,639	214,857	98.27%	149,987	69.80%		

VIII 財務状況（平成30年度～令和2年度）

（単位：千円）

		平成30年度	令和元年度	令和2年度	元→2増減
損益計算書 (P/L)	営業利益	82,017	54,193	△ 124,054	△ 178,247
	営業収益	5,884,002	5,884,866	3,691,324	△ 2,193,542
	営業費用	5,801,986	5,830,673	3,815,378	△ 2,015,295
	うち販売費及び一般管理費	234,928	232,498	215,095	△ 17,403
	うち人件費	2,416,971	2,346,438	2,049,172	△ 297,266
	うち減価償却費	34,880	30,111	19,868	△ 10,243
	営業外利益	217	2,213	5,002	2,789
	営業外収益	554	2,213	5,997	3,784
	営業外費用	337	0	995	995
	うち支払利息	0	0	0	0
	経常利益	82,234	56,406	△ 119,052	△ 175,458
	特別損益	1,590	△ 68,233	0	68,233
	特別利益	17,532	0	988,042	988,042
	特別損失	15,942	68,233	988,042	919,809
	法人税等	28,213	△ 326	1,407	1,733
	当期純利益	55,611	△ 11,501	△ 120,459	△ 108,958
前期繰越利益剰余金	388,838	444,449	432,948	△ 11,501	
繰越利益剰余金	444,449	432,948	312,489	△ 120,459	
貸借対照表 (B/S)	資産合計	4,377,267	4,366,065	2,711,265	△ 1,654,800
	流動資産	1,606,615	1,683,912	1,592,885	△ 91,027
	固定資産	2,770,652	2,682,153	1,118,380	△ 1,563,773
	うち建物	297,209	262,445	277,916	15,471
	負債合計	3,537,819	3,538,118	2,003,776	△ 1,534,342
	流動負債	730,125	728,070	715,590	△ 12,480
	うち短期借入金	0	0	0	0
	固定負債	2,807,694	2,810,048	1,288,186	△ 1,521,862
	うち長期借入金	0	0	0	0
	純資産合計	839,448	827,947	707,489	△ 120,458
	株主資本	839,448	827,947	707,489	△ 120,458
	資本金	55,000	55,000	55,000	0
資本剰余金	0	0	0	0	
利益剰余金	784,448	772,947	652,489	△ 120,458	
評価換算差額等	0	0	0	0	

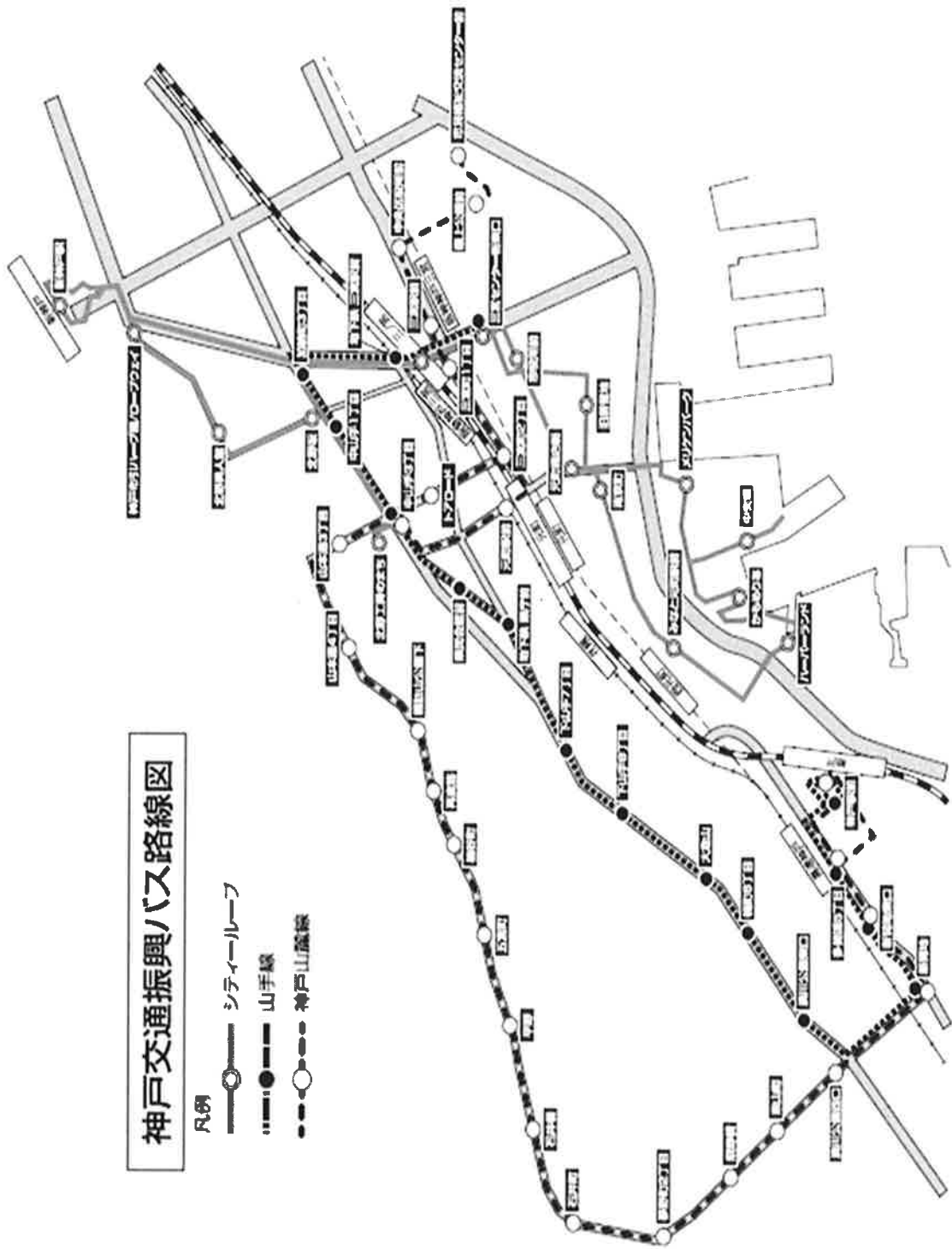
主要施設の位置図



神戸交通振興バス路線図

凡例

- シティーループ
- 山手線
- 神戸山麓線





こうべ シティー・ループ

Welcome to Kobe City

ループにゃんです。

ループにゃんは、シティー・ループ 25 周年を記念して誕生した「オリジナルキャラクター」でシティー・ループとおしゃれが大好きな、北野に住んでるネコ。
好物はおいしい神戸のパンとスイーツ。甘いものには特に目が無い。
自分で作ったシティー・ループの被り物が自慢。